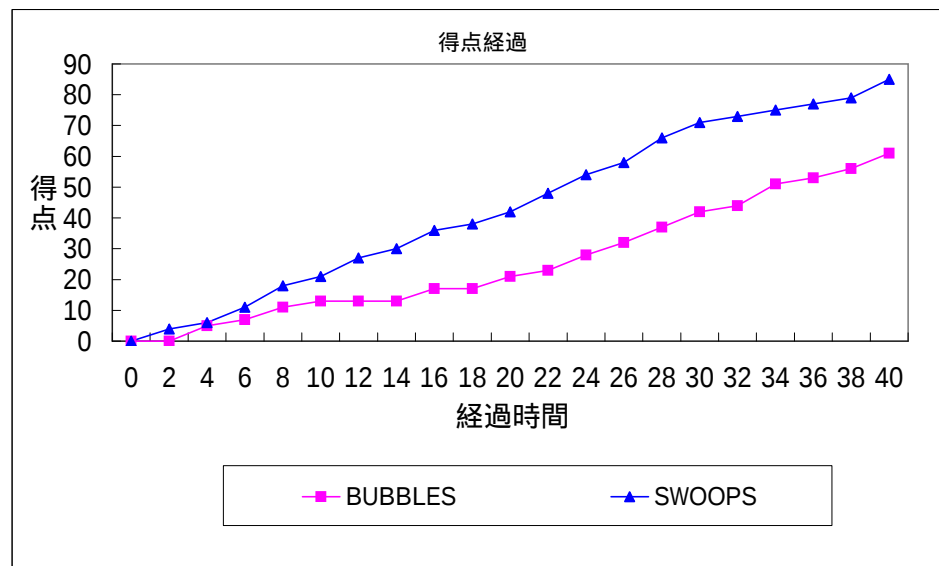


第36回全日本クラブバスケットボール選手権大会

競 技 結 果															
兵庫県 BUBBLES 61 13 - 21 8 - 21 21 - 29 19 - 14 85 SWOOPS							岐阜県		期日	2010年3月22日					
									試合	男子準決勝 11:10					
									会場	あづま総合体育館					
									主審	谷地 温					
				副審	芳賀 聡										
都道府県		1	兵庫県					都道府県		9	岐阜県				
チーム名		BUBBLES					チーム名		SWOOPS						
監督		関 行正					監督		梶本 健治						
コーチ		関 玲奈					コーチ		小森 好泰						
A・コーチ		藤原 伸一					A・コーチ		長縄 真成						
マネジャー		村上 未来					マネジャー		大坪 拓朗						
選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選 手 名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF		
土居 陽祐	3	16	4	2			梶本 康次	0							
関 強	4	3	1			3	小澤 友教	1	2		1				
井上 直	5						松浦 亮太	4	2		1				
綾部 有	6	4		2		2	梶本 健一	5	16		8				
岡 晋作	7	0				1	小森 好泰	6							
市橋 淳次	8	0				4	曾我 嘉宏	7							
関 隼人	9	2		1		1	田中 昌寛	8	24	4	4	4	3		
松本 義久	10	2		1		4	細江 卓哉	9	2			2			
菊池 宏之	11	16	1	5	3	1	犬飼 啓介	10	10		4	2	3		
川本 亮次	12						森 繁一	12							
山本 拓矢	13						大坪 拓朗	13							
藤田 雅弥	14	16		8			熊倉 大輔	14							
松本 和貴	15	2		1			小椋 信吾	15	23		11	1	1		
米屋 武郎	16						日下部一徳	16							
坂井 順一	17						山下 憲男	17							
山下 慶太	18						山田 洋介	18	6		3		2		
合 計			61	6	20	3	16	合 計			85	4	29	9	9



戦評
両チームの決勝への意気込みからか、ジャンプボールのタイミングが合わず2度のやり直しからゲームが始まる。SWOOPS 田中の1on1を中心としたオフェンス、BUBBLESは 藤田のインサイドプレーで対抗する。その後6分が過ぎ、SWOOPSは 田中の連続3Pで加点していき、13対21とSWOOPS8点リードで第1ピリオドが終了する。 第2ピリオドが始まってからは、SWOOPS 田中のドライブからの合わせで、犬飼と 小椋が加点し、13対27と14点差でBUBBLESタイムアウト。その後BUBBLESはセットプレーで食い下がろうとするものの、SWOOPS 田中の3Pが止まらず、さらに第2ピリオド3本目となるゴール下でのタップシュートが決まり、21対42のSWOOPS21点差で前半を折り返した。 後半が始まるとBUBBLES 藤田のインサイドプレーに対して、SWOOPS 小椋がやりかえす。その後SWOOPSは中外バランスよくパスがまわり、梶本、田中、山田のアウトサイドシュートで連続得点。BUBBLESは 土居の3P、藤田のインサイドプレーで粘るが、その後SWOOPS 小椋が3連続得点。32対62と30点差がついた時点でタイムアウト。しかしタイムアウト後もアウトサイドシュートがなかなか決まらず42対71で第3ピリオドが終了。 第4ピリオドが始まってからもなかなか流れが変わらず、残り5分51対77でたまたまBUBBLESがタイムアウト。するとタイムアウトあけBUBBLES 土居のドライブからの得点を皮切りに、ディフェンスのあたりも強くなり、相手のミスを誘い得点を縮めていく。しかしBUBBLESの追い上げもここまで。最後はSWOOPS 細江のフリースロー2本で逃げ切り、61対85でSWOOPSが勝利した。 <文責> 山口 尚之